



確かな学力の向上をめざして【3月】

■幼児教育と小学校教育の円滑な接続～教育をつなぐ～

入学式まであと1か月。こども園などでは「小学校に早く行きたいな。」と子どもたちの期待が高まっています。小学校へ入学後、児童が主体的に自己を発揮しながら学びに向かうことができるようにするためには、幼児期の教育を通して育まれた資質・能力を把握し、学校教育に生かすことが重要です。

スタートカリキュラムを正しく理解することが大切です！

学習指導要領には、「学校段階等間の接続」を図ることが示され、スタートカリキュラムを編成し、指導の工夫をすることが求められています。

スタートカリキュラムとは、小学校へ入学した子どもが、幼稚園・保育所・認定こども園などの遊びや生活を通じた学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムです。

日	第6日 4/2(月)	第7日 4/3(火)	第8日 4/4(水)	第9日 4/5(木)	第10日 4/6(金)
朝	「なかよくなるう」	「なかよくなるう」	「なかよくなるう」	「なかよくなるう」	「なかよくなるう」
1	・手遊び ・お話読んで ・お話聞いて ・歌って踊ろう	・手遊び ・お話読んで ・お話聞いて ・歌って踊ろう	・手遊び ・お話読んで ・お話聞いて ・歌って踊ろう	・手遊び ・お話読んで ・お話聞いて ・本がたくさん	・手遊び ・お話読んで
2	「がっこうだいすき みんななかよし」 ・自己紹介をしよう (国「よろしくね」 2/3)	「あいうえおであそぼ う」 ・ひらがな(国2/3) 「くらべよう」 ・数を比べよう(算 1/3)	あいうえおであそぼ う」 ・ひらがな(国2/3) 「はるのあさ」 ・リズムに合わせて読 もう(国1/3)	「がっこうだいすき なかよしっぱい」 ・がっこうのはてなや びつくりをみつけよう (生1と1/3)	「はるのあさ」 ・工夫して読もう(国 1/3) 「あいうえおであそぼ う」
3	「はるのがっこう こんにちは」 ・春と遊ぼう (生2)	「はるのがっこう こんにちは」 ・春と遊ぼう (生2)	「10までのかず」 ・数えてみよう (算1)	・がっこうたんけんて みつけたものをつたえ よう (国2/3)	「はるのあさ」 ・工夫して読もう(国 1/3) 「あいうえおであそぼ う」
4	「あいうえおであそ ぼう」 ・ひらがな(国2 /3) 「なかよしいざくせ	「あいうえおであそ ぼう」 ・ひらがな(国2 /3) 「なかよしいざくせ	「あいうえおであそ ぼう」 ・ひらがな(国2 /3) 「なかよしいざくせ	「あいうえおであそ ぼう」 ・ひらがな(国2 /3) 「なかよしいざくせ	「あいうえおであそ ぼう」 ・ひらがな(国2 /3) 「なかよしいざくせ

園で親しんで
きた遊び
(安心をつくる時間)

弾力的な運用

生活科を中心とした
合科的・関連的な指導

ゆったりとした
時間の中での活動

教科を効果的
に組み合わせ
て総合的に学
ぶことは、幼
児教育からの
指導とつなが
っているね。

入学当初の発達に合わせ
て、意欲の高まりを大切に
した時間配分だね。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」を踏まえた指導をしましょう！

たとえば、学校探検で

【幼児期】

どうやってつなげようかな？

こっちかな？
やってみよう！



【小学校】

あれ？かぎがか
かっているよ。

思考力の
芽生え



どうしてか
な？中を見て
みたいな。

子ども達は、幼児期に遊びの
中で挑戦したり、試行錯誤し
たりしています。探究心をも
って予想したり、試したりし
て、主体的に問題を解決しよ
うとする姿を生かすような学
習を展開することが大切です。

スタートカリキュ
ラムを意味あるもの
にしていこう！

Point

4月をゼロからのスタートにしないために

入学前にどのような経験や学びをしてきたのかを知り、育まれてきた力を見取ること、そして、それらを生かす指導をすることが大切です。児童が自己を発揮し、自ら学ぶ力を伸ばしていきましょう。

さらに、1年生の担任だけでなく、全職員がスタートカリキュラムの考え方やねらいを理解し、協力することで、幼児教育と小学校教育をより円滑に接続していきましょう。



※「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」は、鳥取県幼児教育センター作成の幼保小連携・接続リーフレット「幼保小の円滑な接続をめざして」を参照してください。